

作物の種類		しこくびえ		12(05004)	1次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	株の開閉	区	観察				開		中		直			稈の伸長開始期で差の明らかな時に行う (出穂後は倒伏するので判別困難である)
2	出穂期	区	観察	月 日										全茎の40～50%出穂した日
3	稈長	10個体	測定	cm (小数第1位を四捨五入)										成熟期, 条播は2ヶ所50cm間につき, その10cm間づつ, 点播は連続した10株につき, それぞれ最長のものの地際より穂首までの長さ.
4	穂長	10個体	測定	cm (小数第1位を四捨五入)										成熟期, 穂首より穂の頂端までの長さ (稈長を測定した茎に着生する穂について調査)
5	穂数	10個体	測定	本 (小数第1位を四捨五入)										成熟期, 条播は50cm間2ヶ所平均, 点播は10株平均の株当たり穂数 (稈長を測定した箇所につき調査, ただし遅れ穂は除く)
6	穂型	区	観察			開指	半開	半こぶし	こぶし					成熟時に判定
7	成熟期	区	観察	月 日										全穂の8割が黄化したとき
8	粒色	区	観察			淡褐		褐		茶褐		濃茶褐		成熟期の穂で調査

作物の種類		しこくびえ		12(05004)	1次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	稈の細太	区	観察				細		中			太		成熟時に観察する
2	分けつ茎数	10個体	測定	本（小数第1位を四捨五入）										分けつ稈に主稈を加える
3	主稈分枝数	10個体	測定	本（小数第2位を四捨五入）										主稈における高次分枝数
4	止葉の葉幅	10個体	測定	mm（小数第1位を四捨五入）										主稈の止葉の葉幅、出穂揃前後の生葉で調査
5	未成熟時穂色	区	観察			緑			混				紫赤	成熟前に緑色のある時期に調査
6	1000粒重	区	測定	g（小数第2位を四捨五入）										100粒5回測定し算出する

作物の種類		しこくびえ		12(05004)	2次必須項目									
項目 番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	耐倒伏性	区	観察				弱	やや弱	中	やや強	強			生育期間を通して総合的に判定する
2	いもち病抵抗性	区	観察				弱	やや弱	中	やや強	強			いもち病抵抗性の程度により分級する

作物の種類		しこくびえ		12(05004)	3次必須項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	子実重	区	測定	kg/a (小数第2位を四捨五入)										含水率12.5%換算, 3平方m程度の坪刈
2	リットル重	区	測定	g (小数第1位を四捨五入)										護穎つき子実のリットル重, 2回測定平均
3	脱粒性	区	観察				易		中		難		脱粒の難易により判定	

作物の種類		しこくびえ		12(05004)	3次選択項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	総重	区	測定	kg/a (小数第2位を四捨五入)										風乾総重 (含水率12.5%程度) 面積, 反復は子実重に準ずる